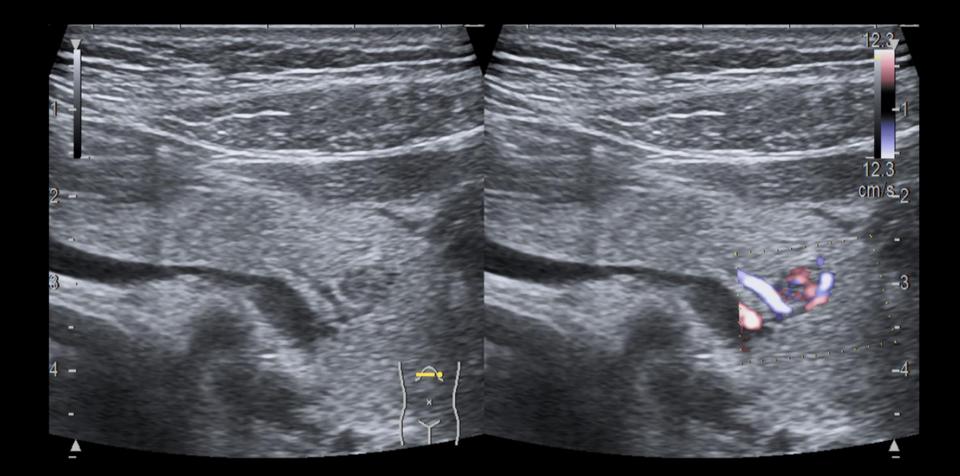
第83回日本消化器がん検診学会 関東甲信越支部学地方会

第15回 ザ・ベストイメージングコンテスト

- <u>● 超音波機種: FUJIFILM</u> ARIETTA 850
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 40歳代 女性
- 診断名: 脾動脈瘤
- コメント(術者の一言)

脾動脈からの連続性と瘤形成がキレイに 描出が出来ました



- 超音波機種: Canon Aplio i800
- 周波数: 3rdハーモニック(6MHz付近使用)
- 患者: 70歳代 女性
- 診断名: 肝外胆管結石嵌頓による閉塞性黄疸
- コメント(術者の一言)

腫大した胆嚢を音響窓にし、3rdハーモニックを使用することで、嵌頓した結石とデブリエコーを明瞭に描出できました。





• 超音波機種: Canon Aplio 400

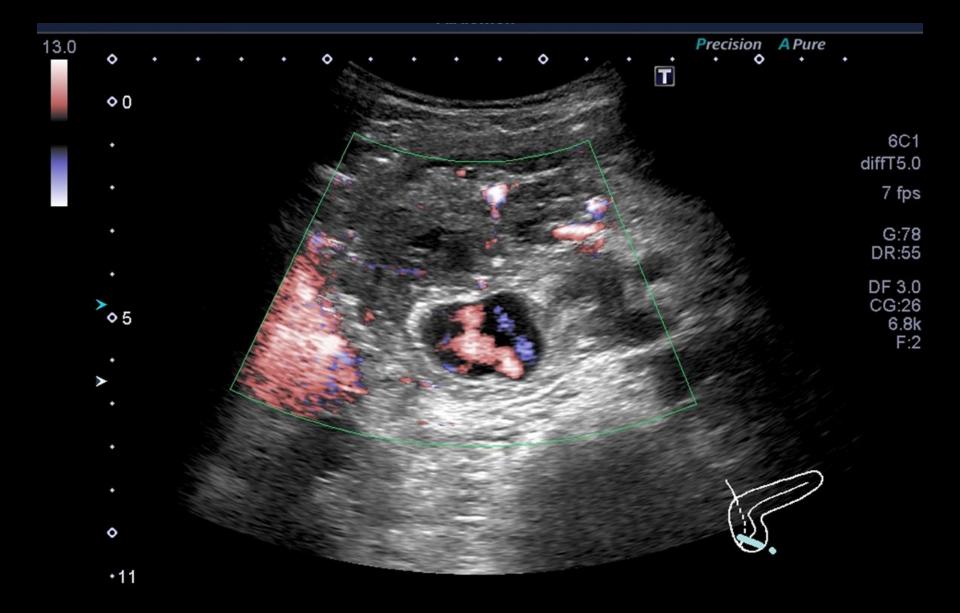
• 周波数: 5.0MHz

• 患者: 40歳代 男性

・診断名: 胃十二指腸動脈仮性動脈瘤疑い

コメント(術者の一言)

腫瘤形成性膵炎と思われる膵頭部に複数の嚢胞性腫瘤像を認めたので、「仮性嚢胞かな?」と思いつつも違和感を感じADFを入れると、一つの嚢胞内には拍動流が検出された。仮性動脈瘤を疑い急ぎ検査を終え担当医に連絡しました。静止画像上で右下から流入し時計方向に回転する血流方向を表現することが難しかったです。



● 超音波機種: Canon Aplio i700

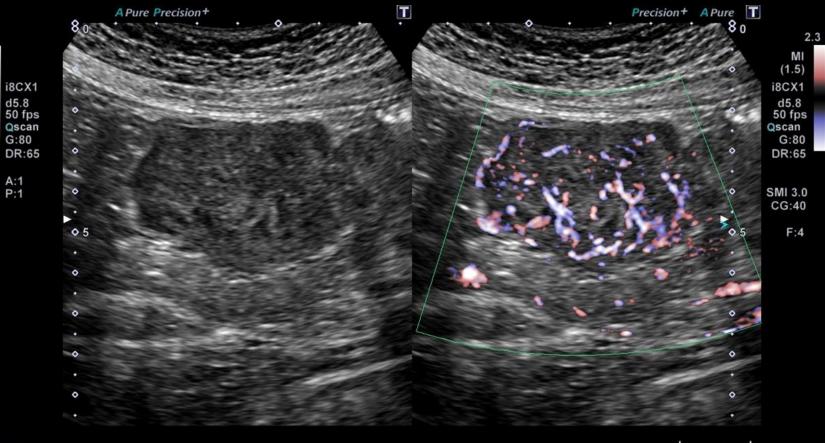
• 周波数: 3.5MHz

• 患者: 50歳代 男性

・診断名: 空腸GIST

コメント(術者の一言)

自覚症状なし、スクリーニング目的。空腸に腫瘤を認め、腫瘤内の微細な血管構築像を綺麗に描出できた。USを契機に経口小腸ダブルバルーン内視鏡を施行、生検でGISTと診断された。







- 超音波機種: Canon Aplio a Verifia
- 周波数: 5.6MHz
- 患者: 60歳代 女性
- •診断名: 左副腎腫瘍
- コメント(術者の一言)

腫瘍と脾臓、腎臓との位置関係が一目瞭然にわかるように撮影しました。普段からメルクマールを意識しながら撮影しています。



• 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E10

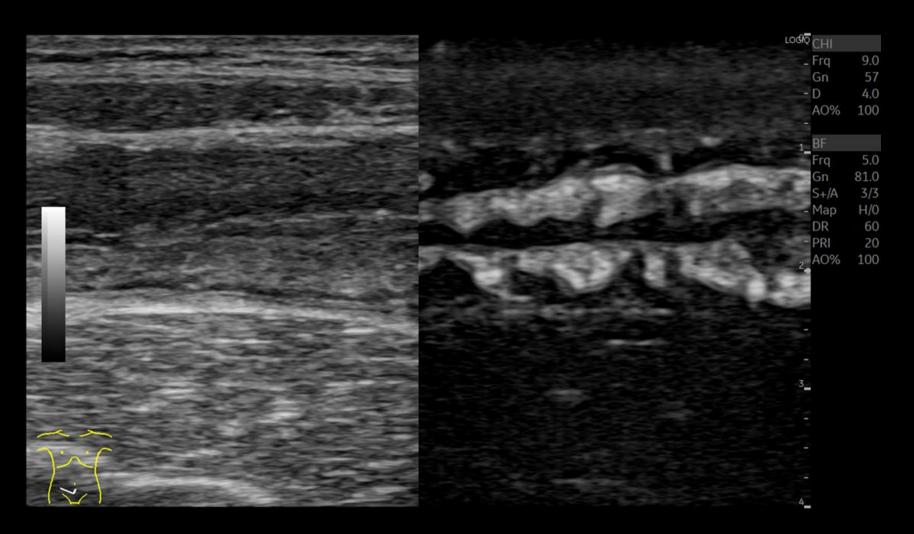
• 周波数: 9.0MHz

• 患者: 20歳代 女性

診断名: クローン病

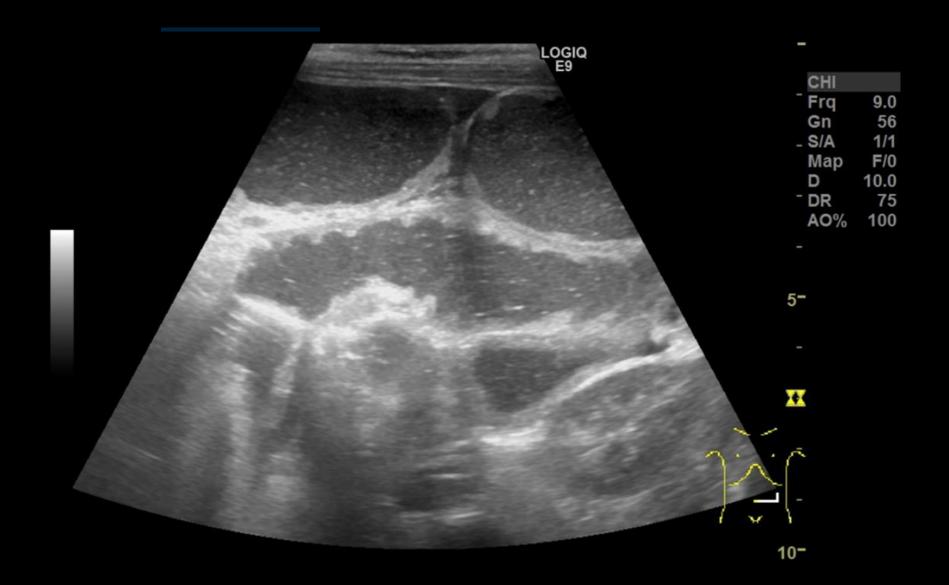
コメント(術者の一言)

痛みの部位に一致した回腸末端の壁肥厚を認めました。 B-Flowでは壁肥厚部の血流を高フレームレート・高分解能で捉えることができ、はみ出し(ブルーミング)の影響も軽減され血管構築の観察が可能になりました。



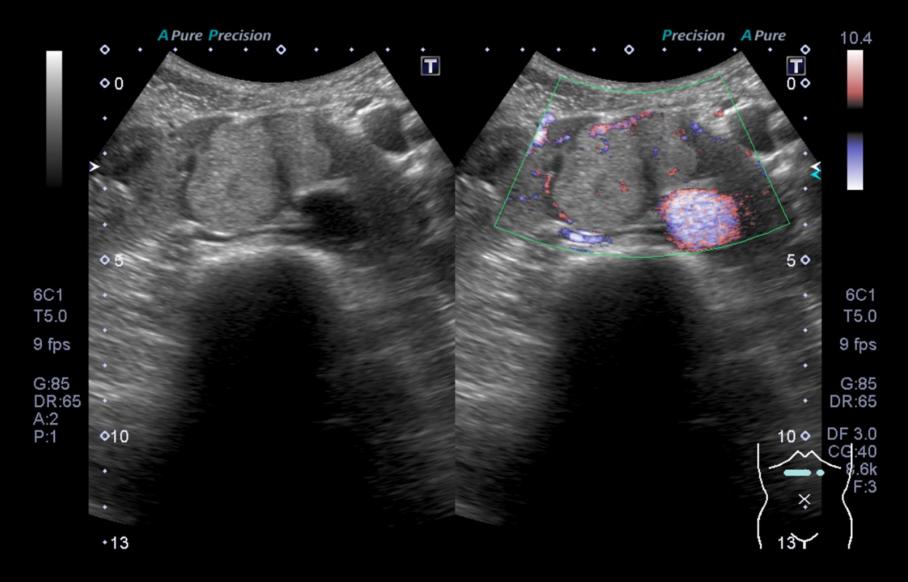
- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E10
- 周波数: 9.0MHz
- 患者: 2歳代 男児
- •診断名: 腸閉塞
- コメント(術者の一言)

拡張した小腸内に微細な内部エコーを伴った液体物を認め、ケルクリング襞がkeyboard signに見えるように描出しました。



- 超音波機種: Canon Xario 200
- 周波数: 3.75MHz
- 患者: 40歳代 男性
- 診断名: 馬蹄腎の峡部に発生した腎細胞がん
- コメント(術者の一言)

馬蹄腎の発生した腎細胞がんです。周数は低めですが、皮膜の形成や内部の無エコー域がキレイに描出出来ました



• 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E10

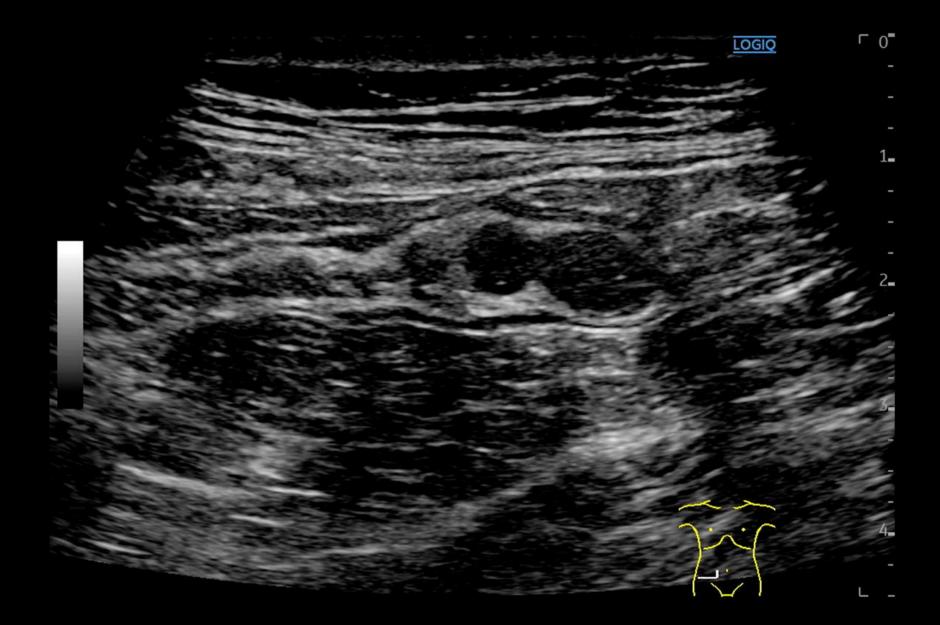
• 周波数: 9.0MHz

• 患者: 60歳代 男性

• 診断名: 虫垂粘液腫

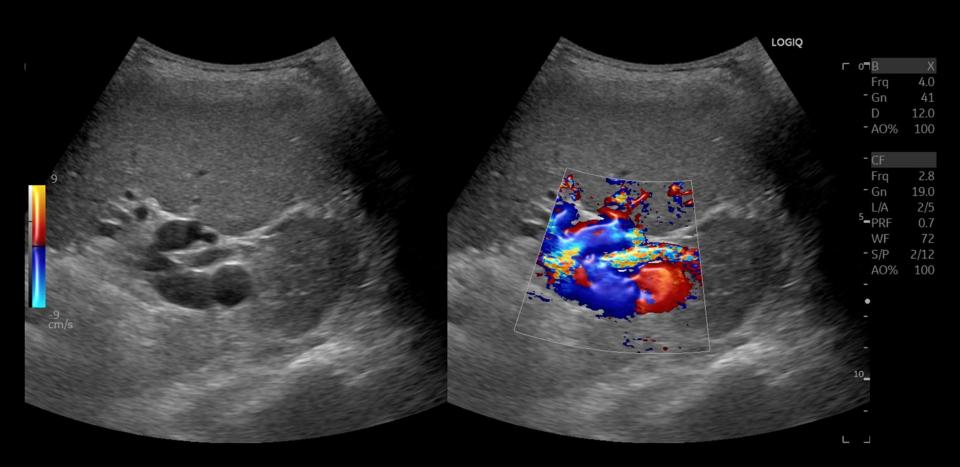
コメント(術者の一言)

造影剤アレルギーかつ体内異物のため、造影CTやMRI 不可の状況で超音波が診断に有用でした。多房性に拡張した虫垂内部に粘液を疑う点状高エコーが観察されました。



- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E10
- 周波数: 4.0MHz
- 患者: 50歳代 女性
- 診断名: 脾腎シャント
- コメント(術者の一言)

脾臓から腎臓へ連続する断面の記録に成功しました。



- 超音波機種: Canon Aplio i700
- 周波数: 1-8MHz
- 患者: 70歳代 男性
- 診断名: 胆囊腫瘍
- コメント(術者の一言)

通常の胆嚢癌と比べ、内部が極低エコーに 観察されました。悪性リンパ腫の治療で化学 療法が行われ、腫瘍は消失しました。



• 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E9

• 周波数: 9.0MHz

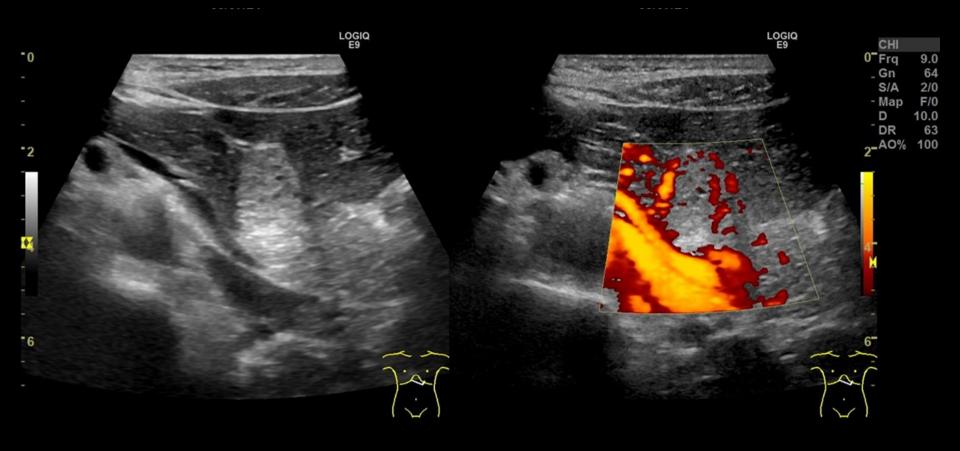
• 患者: 40歳代 男性

• 診断名: 漿液性囊胞腫瘍

(Serous cystic neoplasm(SCN))

コメント(術者の一言)

数mm大までの多数の嚢胞が蜂巣状に集簇した高エコー腫瘤というSCNの microcystic typeの特徴がよく表れている症例でした。腫瘤の境界は明瞭で後方エコーの増強も明瞭に観察されています。カラードプラにて血流シグナルは豊富でした。膵尾部は画面の端に描出されがちなので、センターセオリーを意識して、分解能の最も高い画面の中心に腫瘤を描出するようにしました。

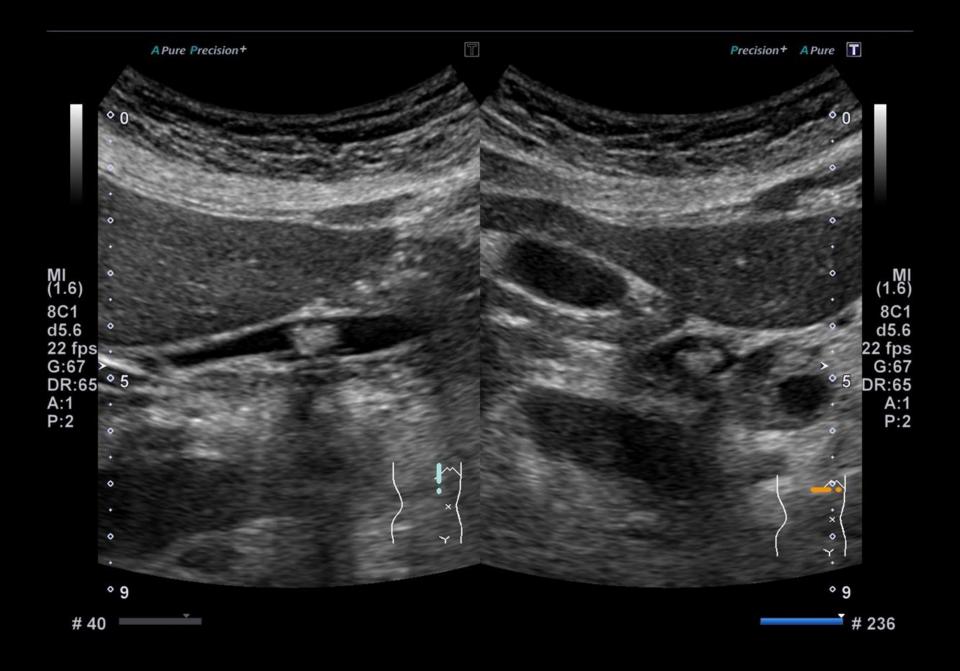


- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E10
- 周波数: 9.0MHz
- 患者: 30歳代 男性
- 診断名: 胆管内乳頭状腫瘍 (intraductal papillary neoplasm of bile duct; IPNB)
- ・コメント(術者の一言) IPNBの全体像が綺麗に描出されました。



- 超音波機種: Canon Aplio a Verifia
- 周波数: 5.6MHz
- 患者: 50歳代 女性
- •診断名: 総胆管結石
- コメント(術者の一言)

総胆管観察時は必ず下部胆管から十二指腸まで観察するように心がけています。合流部に結石を認めた為、 二方向で観察し、拡張の有無や可動性を確認しました。



- 超音波機種: FUJIFILM ARIETTA 750VE
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 90歳代 男性
- 診断名: 早期胆囊癌隆起型
- コメント(術者の一言)

検査中にキュンです♥その正体は、カワイイ額して憎いやつ(早期胆嚢癌隆起型)でした。

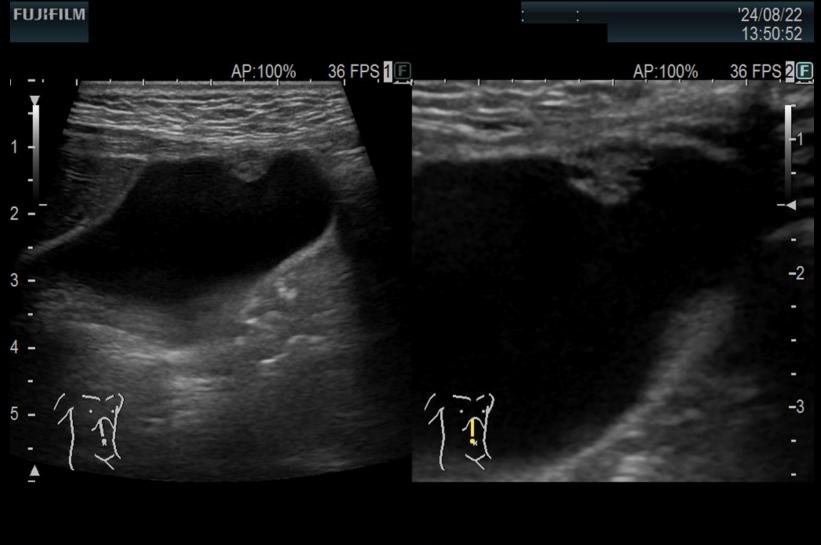


6-1MHz HdT-2.5R R:12.0 BG:52 BD:75

Abdomen C253 51/52

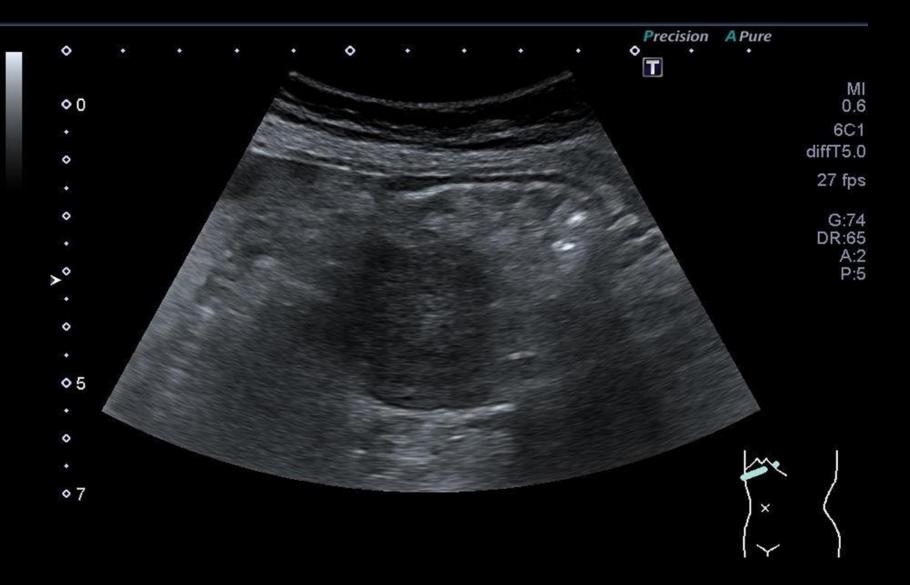
- 超音波機種: FUJIHFILM ARITETTA750
- 周波数: 2-12MHz
- 患者: 50歳代 女性
- 診断名: 胆囊腺筋腫症
- コメント(術者の一言)

リニアプローブを使って観察さらに拡大すると、所見の特徴を捉えることが出来ました。



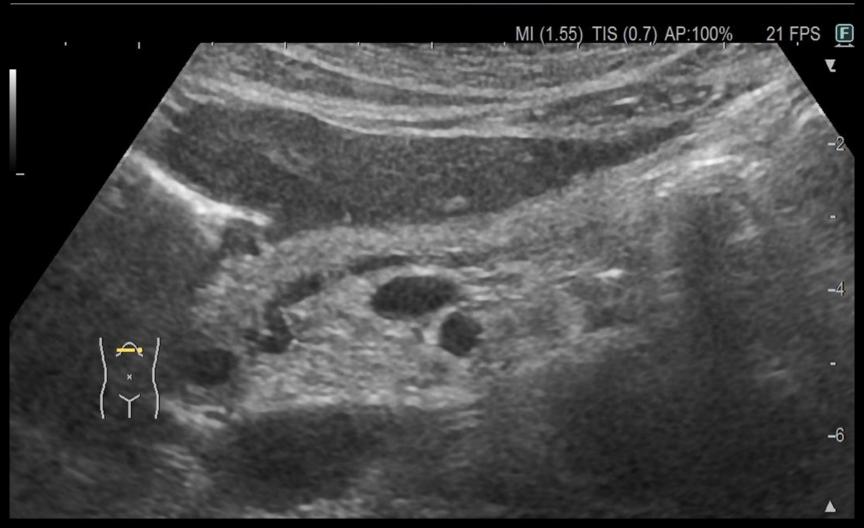
- 超音波機種: Canon Xario 100
- 周波数: 3.5MHz
- 患者: 70歳代 女性
- 診断名: 膵体尾部癌による胃穹窿部一部浸潤 コメント(術者の一言)

右側臥位にてアプローチする事でコンベックスプローブでも膵がんによる胃への浸潤を 綺麗に描出する事が出来ました。



- 超音波機種: FUJIFILM ARIETTA 850
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 70歳代 女性
- 診断名: 膵頭部蛇行主膵管(正常例)
- コメント(術者の一言)

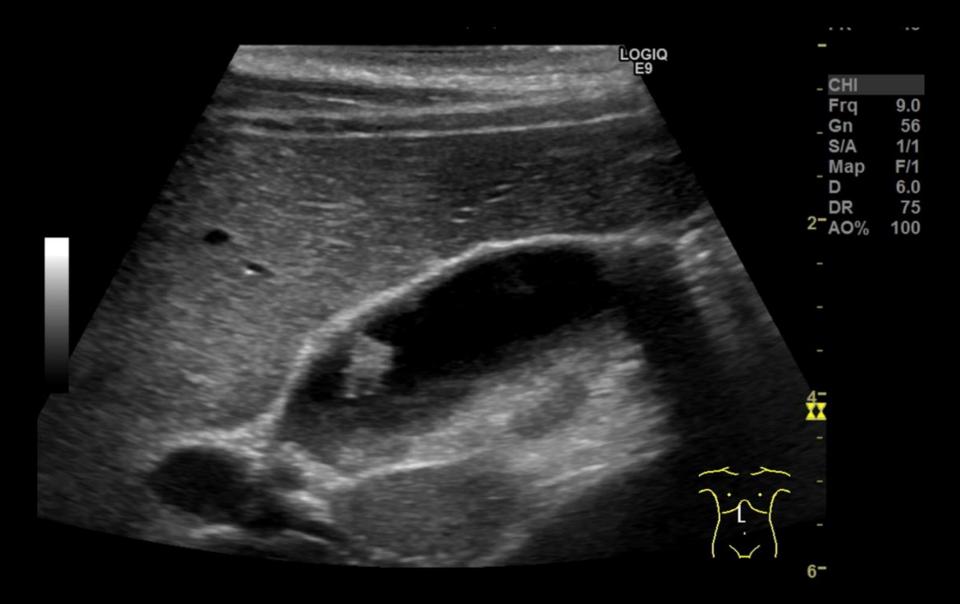
膵臓を見るときは主膵管もしっかり観察しています。主膵管の蛇行がよくわかるよう ズームで記録しました。



Convex HdT-6.0Rx R:6.50 BG:58 BD:78 Abdomen 3.5MHz 1/1

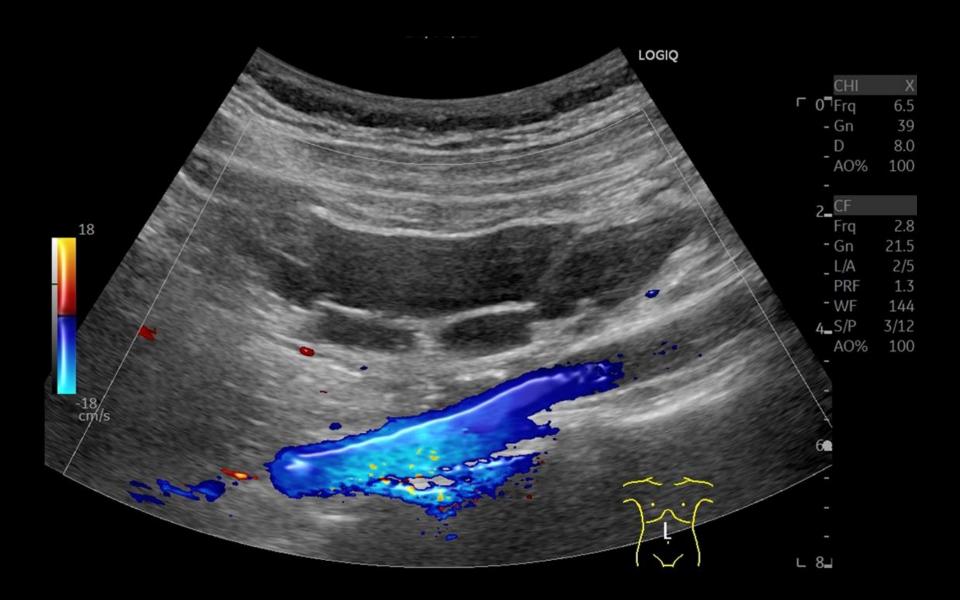
- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E9
- 周波数: 9.0MHz
- 患者: 10歳代 男性
- 診断名: 胆嚢ポリープ
- コメント(術者の一言)

糸状の細い茎とポリープ内の点状高エコー が分かるように描出しました。



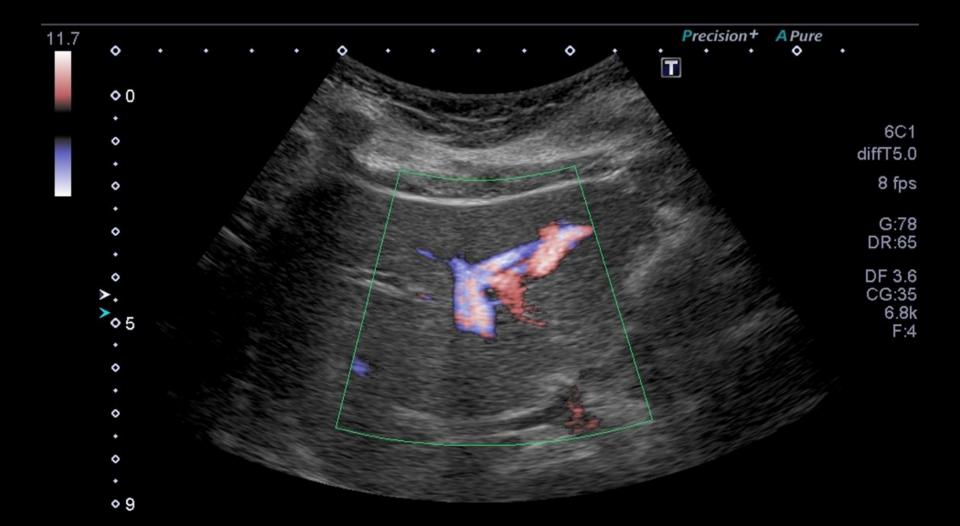
- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E10
- 周波数: 6.5MHz
- 患者: 70歳代 男性
- ・診断名: 腹部リンパ管腫
- コメント(術者の一言)

腹腔内のリンパ管腫とわかるように多房性 嚢胞と隔壁を腹部の血管と描出しました。



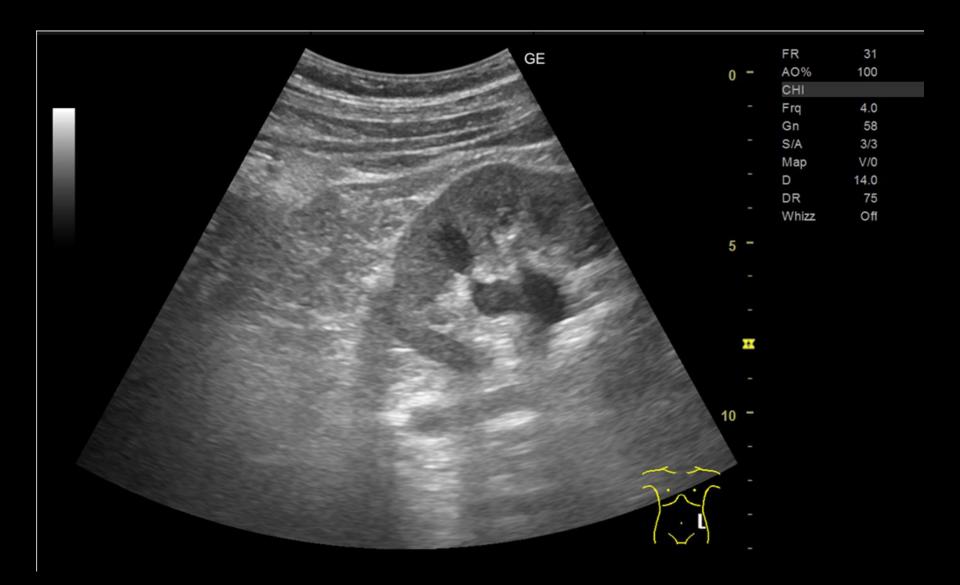
- 超音波機種: Canon Aplio 400
- 周波数: 4.0MHz
- 患者: 80歳代 女性
- 診断名: PVシャント
- コメント(術者の一言)

P3-左肝静脈のシャント。血管の連続性と方向性を見えるようにADFモードを使用して記録しました。



- 超音波機種: GE Healthcare Versana Premire
- 周波数: 4.0MHz
- 患者: 50歳代 男性
- 診断名: 左尿管結石
- コメント(術者の一言)

左水腎・水尿管を認め、また閉塞起点にacoustic shadowを伴うstrong echoを認めます。フォーカスを対象に合わせ、左側腹部やや背側より観察することで腸管ガスの多重反射を回避しました。



• 超音波機種: FUJIFILM FUTUS

• 周波数: 3.5MHz

• 患者: 60歳代 男性

•診断名: 膀胱癌

コメント(術者の一言)

血尿精査での症例。見逃すことのない大きい腫瘤!! 腫瘤性状を分かりやすく描出することができました! Abdo Cont CA2-8AD-H 12.0cm 33Hz

[2D] Gen

Gn 38 DR 106 FA 6

P 90%



● 超音波機種: Canon Aplio 400

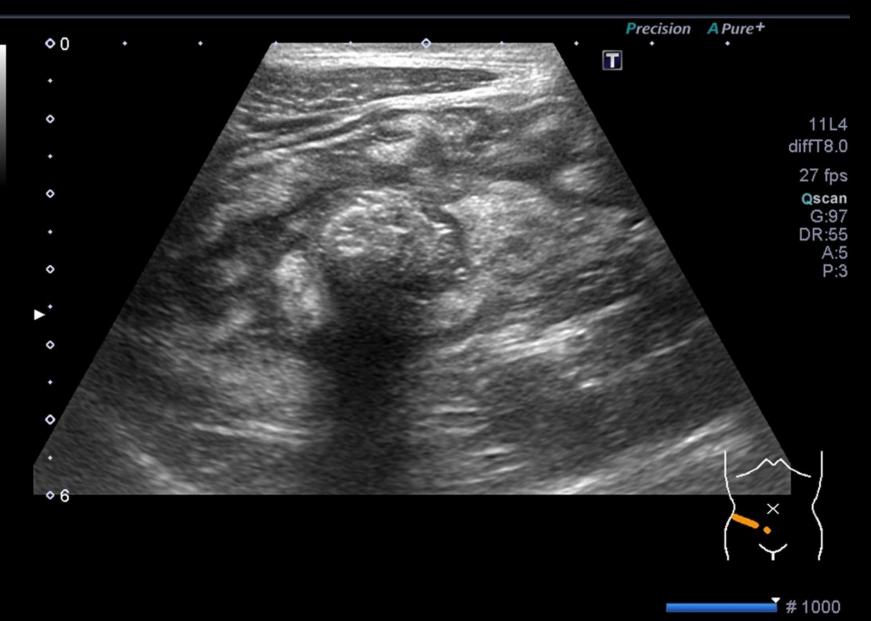
• 周波数: 7.5MHz

• 患者: 10歳代 男性

• 診断名: 上行結腸憩室炎

コメント(術者の一言)

10歳代右下腹部痛にて虫垂炎疑い精査。虫垂炎症波及あるが、近傍上行結腸連続する巨大糞石の憩室及び周囲脂肪織集積像を描出。



• 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E8

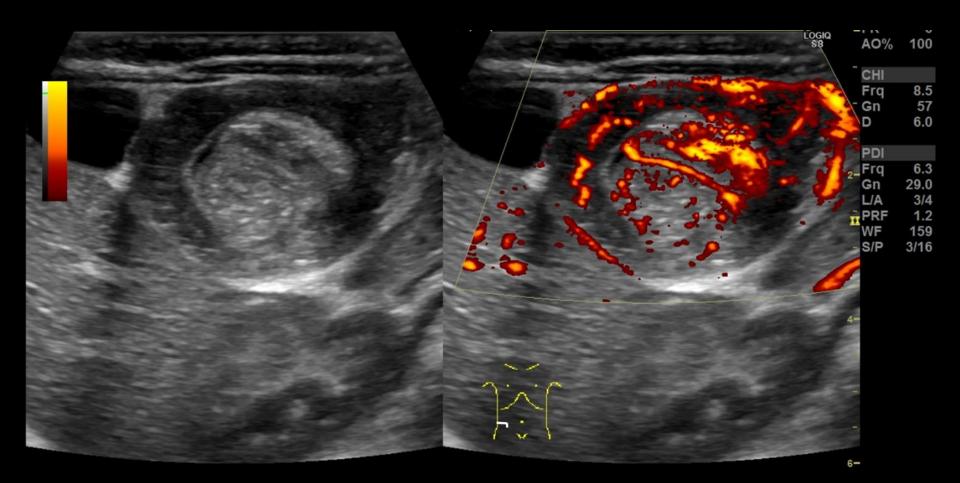
• 周波数: 9.0MHz

• 患者: 0歳 女児

•診断名: 腸重積

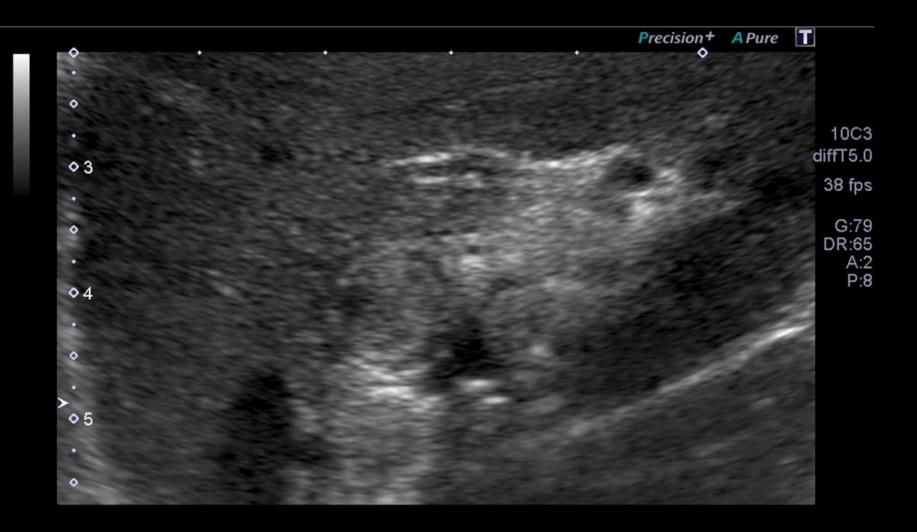
コメント(術者の一言)

腸管の多層構造multiple concentric ring signを描出し、腸管壁に沿ってリング状の豊富な血流信号を認め、虚血になっていることが分かるように2画面表示で描出しました。



- 超音波機種: Canon Aplio 400
- 周波数: 4.0MHz
- 患者: 90歳代 男性
- 診断名: 肝内胆管腫瘍
- コメント(術者の一言)

肝内胆管(T3)内に内部に低エコー域を認める起性病変を発見!胆管内を強調できるように撮影しました。



• 超音波機種: FUJIHFILM ARIETTA 850 Deepinsight

• 周波数: 6.0MHz

• 患者: 80歳代 女性

• 診断名: 膵管内乳頭粘液性腫瘍

コメント(術者の一言)

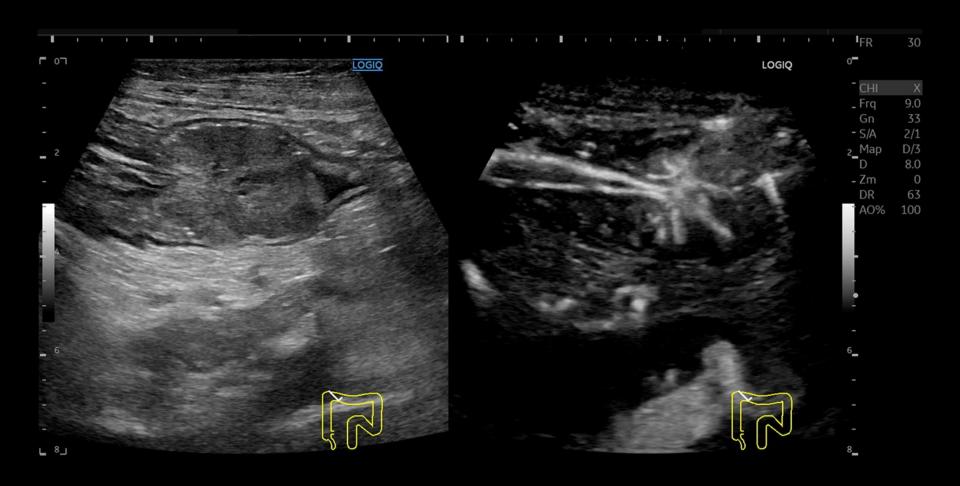
膵頭部腫瘤により主膵管が拡張している 像が綺麗に描出できました。



6-1M;CV HdT-5.9Rx R:9.00 BG:63 BD:75 ページ:1 of 1 Abd-default. 298/306 IM 74

- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E10
- 周波数: 9.0MHz
- 患者: 70歳代 男性
- ・診断名: 大腸癌による腸重積
- コメント(術者の一言)

超音波検査でmultiple concentric ring sign が描出され診断がつきました。成人例の腸重積で有茎性の大腸癌が尾側の腸管内に陥入し腸重積となっています。病態把握に有用で、動画で呈示したい症例でした。



• 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ S8

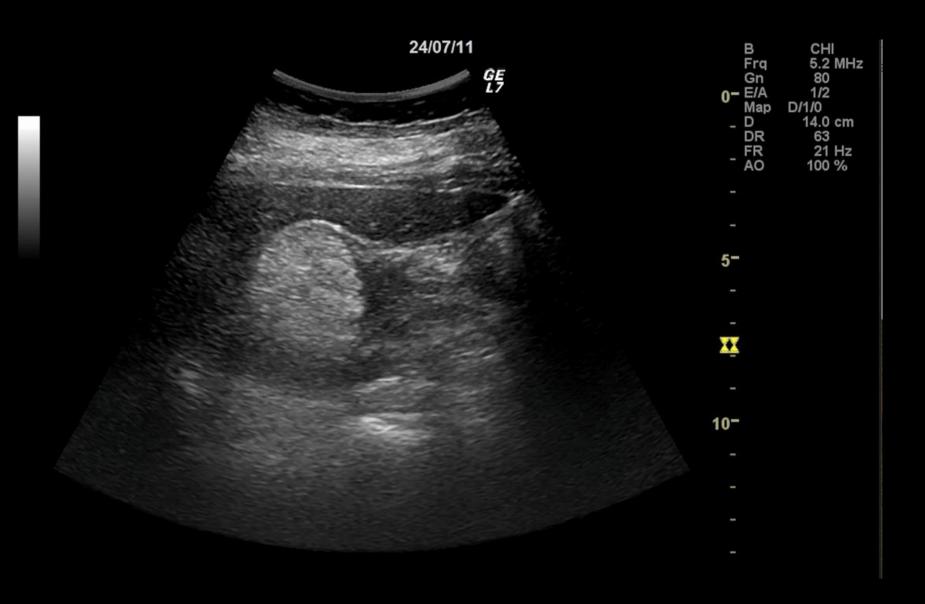
• 周波数: 5.2MHz

• 患者: 50歳代 女性

• 診断名: 腎血管筋脂肪腫

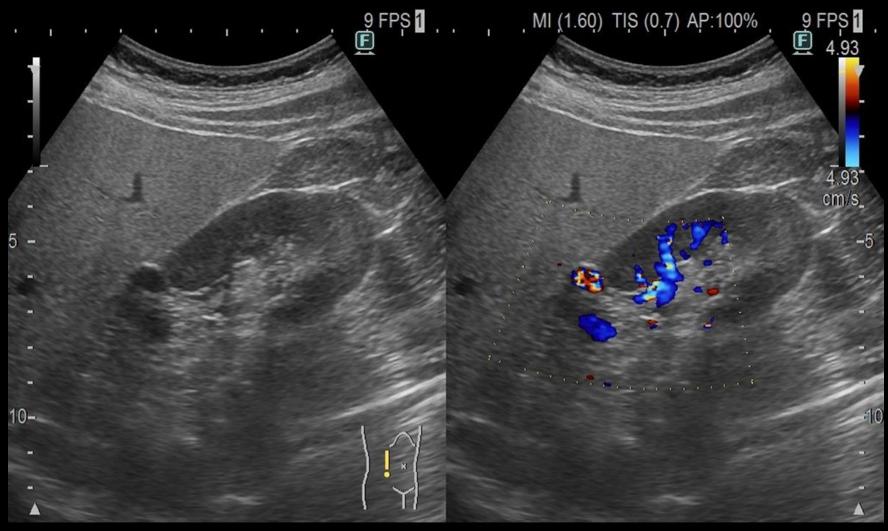
コメント(術者の一言)

右腎に高エコー腫瘤を認め、尾引き像を観察できました。



- 超音波機種: FUJIFILM ARIETTA 850
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 60歳代 男性
- ・診断名: 腎動脈瘤疑い
- コメント(術者の一言)

後方エコー増強のない無エコー腫瘤を認めた際には、必ずカラードプラを用いて観察しています。



Convex HdT-6.0Rx R:14.0 BG:58 BD:78

Convex 34/34 HdT-6.0Rx R:14.0 BG:58 BD:78 0.3k/2.50MHz CG:70

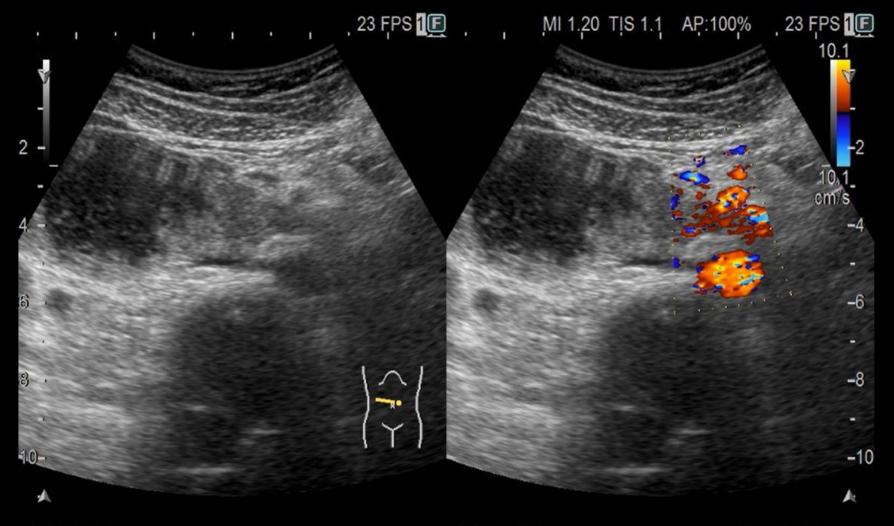
Abdomen 3.5MHz 34/34

- 超音波機種: FUJIHFILM ARIETTA 850
- 周波数: 4.0MHz
- 患者: 70歳代 女性
- 診断名: 上腸間膜動脈症候群
- コメント(術者の一言)

大動脈と上腸間膜動脈に挟まれて腸液貯留している十二指腸上行脚を1枚で表現しました。

FUJIFILM

BSA: 1.50m² '24/07/01 12:03:03



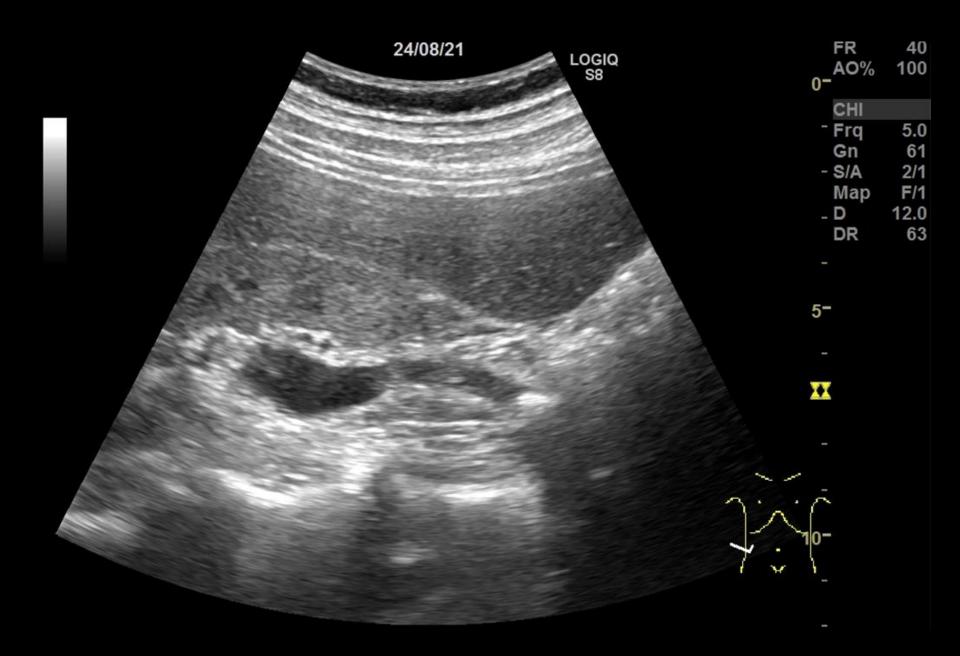
2-8MHzCV HdT-7.4Rx R:11.0 BG:56 BD:80

2-8MHzCV HdT-7.4Rx R:11.0 BG:56 BD:80 0.8k/3.16MHz CG:70

Abd_Dr.Matsumo

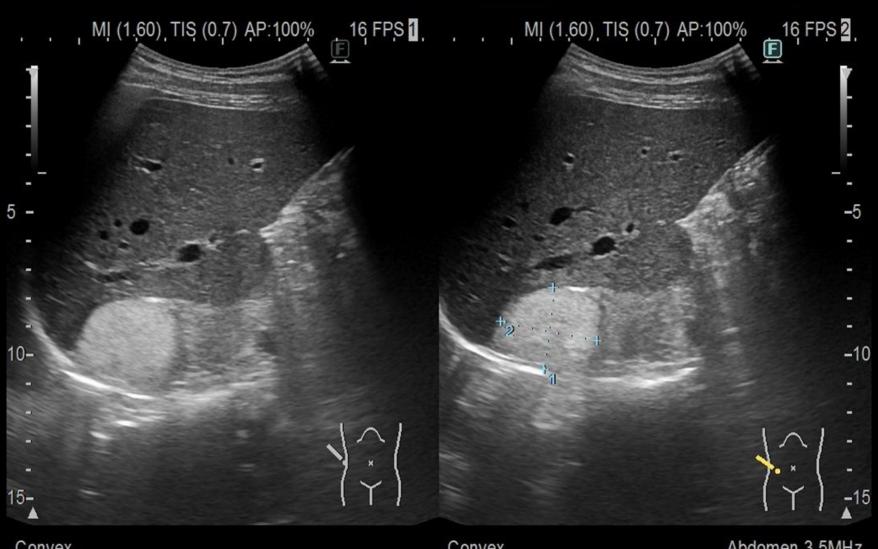
- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ 8
- 周波数: 5.0MHz
- 患者: 40歳代 男性
- 診断名: 右尿管結石
- コメント(術者の一言)

腎盂拡張を認めたため呼吸調整でガスを 避けた所に尿管結石を確認できました。



- 超音波機種: FUJIFILM ARIETTA 850
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 60歳代 男性
- ・診断名: 副腎骨髄脂肪腫疑い
- コメント(術者の一言)

いつも肝右葉を描出する際は、副腎までしっかり観察するよう心がけています。



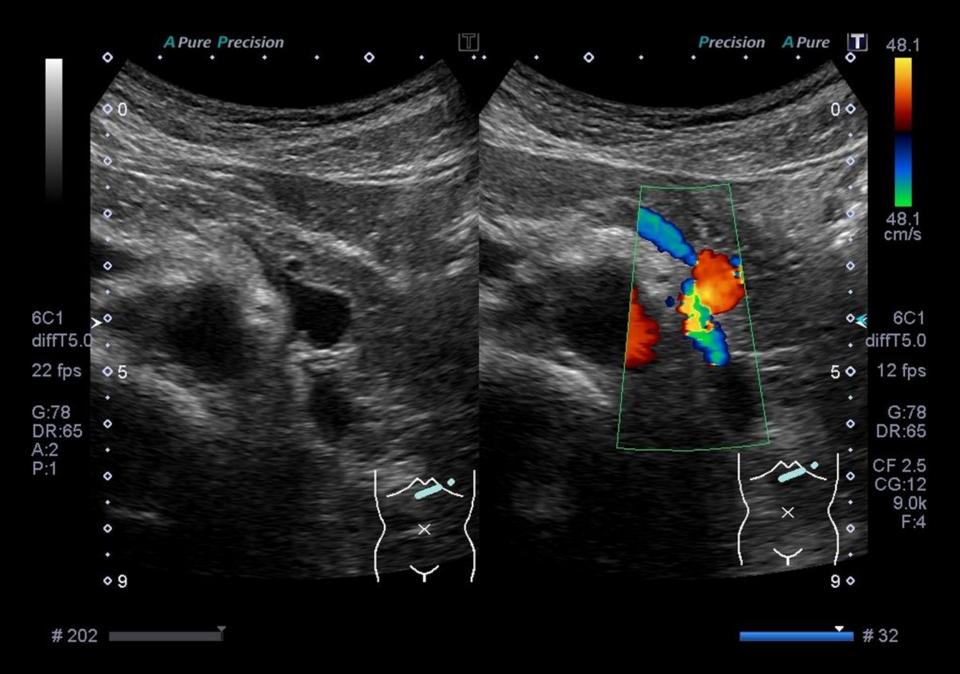
- 超音波機種: Canon Aplio 300
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 40歳代 女性
- ・診断名: 脾嚢胞性腫瘤疑い
- コメント(術者の一言)

脾臓の観察において、肋間を変えたり、扇動走査をしっかりと行うことが重要だと改めて認識できた症例でした。



- 超音波機種: Canon Aplio 300
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 30歳代 女性
- 診断名: 脾動脈瘤
- コメント(術者の一言)

内臓動脈瘤を認めた場合、流入・流出路を確認するよう心がけています。



- 超音波機種: Canon Aplio 300
- 周波数: 6.0MHz
- 患者: 30歳代 女性
- •診断名: 総胆管(正常例)
- コメント(術者の一言)

ルーチンで必ず左側臥位で総胆管を十二指 腸まで観察するようにしています。この症例は 主膵管も同時に描出することができました。



- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ S8
- 周波数: 5.0MHz
- 患者: 30歳代 男性
- 診断名: 胆嚢ポリープ
- コメント(術者の一言)

胆嚢に10mmを超える隆起性病変を認めましたが有茎性であり振り子様に動いていることを確認できました。



- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E9
- 周波数: 5.0MHz
- 患者: 60歳代 男性
- 診断名: 膵囊胞性腫瘍
- コメント(術者の一言)

膵頭部に嚢胞性腫瘤を認め、膵管との連続性も観察できました。



- 超音波機種: GE Healthcare LOGIQ E9
- 周波数: 9.0MHz
- 患者: 10歳代 男性
- 診断名: ナットクラッカー症候群
- コメント(術者の一言)

腹部大動脈と上腸間膜動脈に挟まれ拡張した左腎静脈を腹部を圧排しないように描出しました。



投票はこちらからお願いします。

